

器物の「伝世・長期保有」「復古再生」の 実証的研究と倭における王権の形成・維持

課題番号：19H01340

2019～2022年度科学研究費補助金

基盤研究（B） 研究成果報告書

2023

研究代表者 岩本 崇

(島根大学学術研究院人文社会科学系 准教授)

島根大学法文学部

例 言

本書は、科学研究費補助金〔基盤研究（B）〕の交付を受けて実施した調査研究の成果報告書である。

1. 研究課題名：器物の「伝世・長期保有」・「復古再生」の実証的研究と倭における王権の形成・維持
2. 課題番号：19H01340
3. 研究期間：2019年度～2022年度（2023年度に補助事業の繰り越し）
4. 研究組織：

研究代表者 岩本 崇（島根大学学術研究院人文社会科学系・准教授）

研究分担者 上野 祥史（国立歴史民俗博物館・准教授）

大賀 克彦（奈良女子大学大和・紀伊半島学研究所・特任講師）

阪口 英毅（京都大学大学院文学研究科・助教〔2019年度〕）

川畑 純（奈良文化財研究所・主任研究員〔2022年度（2021年度は研究協力者）〕）

諫早 直人（京都府立大学文学部・准教授）

金 宇大（滋賀県立大学人間文化学部・准教授）

吉田 広（愛媛大学ミュージアム・教授）

吉澤 悟（独立行政法人国立文化財機構奈良国立博物館・部長）

研究協力者 水野 敏典（奈良県立橿原考古学研究所企画学芸部企画）

久住 猛雄（福岡市経済観光文化局文化財部埋蔵文化財課）

細川晋太郎（宮内庁三の丸尚蔵館）

村瀬 陸（奈良市埋蔵文化財調査センター）

磯貝 龍志（岐阜県文化財保護センター）

5. 研究経費：14,690,000円（直接経費：11,300,000円 間接経費：3,390,000円）

2019年度 直接経費：4,200,000円 間接経費：1,260,000円

2020年度 直接経費：2,600,000円 間接経費：780,000円

2021年度 直接経費：2,600,000円 間接経費：780,000円

2022年度 直接経費：1,900,000円 間接経費：570,000円

2022年度予算の一部を2023年度に繰り越し

6. 研究成果：本書および本書3～8頁に記載。

なお、本書は研究組織に記載した研究参加者の協力を得て、岩本が編集にあたった。

文責は第I部論考編では冒頭に掲げ、それ以外は執筆部分の末尾に記載した。

本書末尾の図版に掲載した写真はすべて岩本の撮影によるものである。

7. 謝 辞：研究活動を推進するにあたっては、じつに多数の機関・各位よりご協力を賜った。紙幅の関係からそのすべてを明記させていただくことは叶わないが、ここに記して感謝申し上げたい。なお、共同調査の実施に際しては、奈良国立博物館、山口県平生町教育委員会、本間美術館よりご高配を賜った。また、共同調査における資料化とその報告にあたり、谷澤亜里氏（奈良文化財研究所）、二村真司氏（京都大学大学院文学研究科博士後期課程）、林弘幸氏（益田市教育委員会）からご協力を賜った。また、加藤一郎氏（宮内庁書陵部）には共同研究会においてオブザーバーとして参加いただき、種々のご助言を賜った。

目 次

例 言

| | | |
|----------|------|---|
| 研究の目的と経過 | 岩本 崇 | 1 |
|----------|------|---|

第 I 部 論考編

| | | |
|--------------------------------|-------|-----|
| 古墳出土鏡の「伝世」にかんする実証的研究序説 | 岩本 崇 | 11 |
| 鏡の分与と器物の伝世について | 上野 祥史 | 37 |
| 玉からみた「伝世」—緑色凝灰岩製勾玉を例に— | 大賀 克彦 | 55 |
| 古墳時代鉄製武器における「伝世」の考え方 | 水野 敏典 | 75 |
| 古墳時代における鉄製環頭大刀把頭意匠の「復古」的採用の可能性 | 金 宇大 | 91 |
| 古墳時代の甲冑の生産・流通と伝世・長期保有 | 川畑 純 | 109 |
| 馬具の伝世—研究史の整理と課題の抽出— | 諫早 直人 | 133 |
| 鉄製農具における伝世・長期保有・復古再生の考え方 | 磯貝 龍志 | 147 |
| 埴輪の復古再生と土師氏 | 村瀬 陸 | 167 |
| 弥生青銅器の長期保有とその意義 | 吉田 広 | 181 |
| 『東大寺献物帳』にみる正倉院宝物の伝世 | 細川晋太郎 | 201 |

第 II 部 資料編

| | | |
|-----------------------------------|------|-----|
| 本間美術館所蔵の古墳時代資料—奈良盆地の前期古墳資料を中心として— | | 219 |
| 山口県白鳥古墳と阿多田古墳の副葬品 | | 247 |
| 研究の総括と展望 | 岩本 崇 | 263 |

図 版

第I部 論考編

第II部 資料編

器物の「伝世・長期保有」「復古再生」の
実証的研究と倭における王権の形成・維持

2019～2022年度科学研究費補助金
基盤研究（B）研究成果報告書

発行年月日 2023年6月2日
編集・発行 島根大学法文学部
〒690-8504
島根県松江市西川津町1060
印刷 有限会社 米子プリント社
〒683-0845
鳥取県米子市旗ヶ崎2218
